

9月より
募集開始

新型コロナウイルス感染症が流行している今こそ禁煙のチャンス

禁煙外来治療の半額を助成します!



新型コロナウイルス感染症重症患者のうち、4割以上に喫煙歴があったとの報告^(※)があります。町では禁煙支援プログラムを実施し、禁煙に向けた手厚いをさせていただきます。ご本人やご家族の健康のため、この機会に禁煙にチャレンジしませんか。(※)国立国際医療研究センター

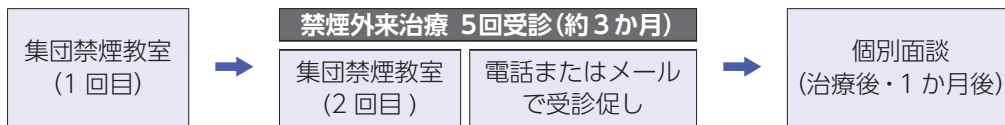
【募集要件】 下記の①～⑤全てを満たす方

- ①南越前町内に住所を有する20歳以上の方
- ②ニコチン依存症のスクリーニングテストで5点以上に該当する方
- ③禁煙することを希望し、医療機関での禁煙外来治療に同意される方
- ④35歳以上の方の場合、1日の喫煙本数×喫煙年数が200以上の方
例) 20本(1日喫煙本数)×20年(喫煙年数)=400
- ⑤過去1年以内に公的医療保険を使った禁煙治療を受けていない方

参加者特典

- その1 禁煙補助グッズ(キシリトールガム、デンタルリンスなど)プレゼント
- その2 禁煙外来治療の自己負担額の1/2を助成(通常、外来での自己負担額は2万円程度)
- その3 禁煙治療後、1か月間の禁煙継続で5,000円分の記念品進呈

禁煙支援プログラムの流れ・内容



9月にプログラム詳細の案内チラシ、参加申込書を全戸配布します。

■ 問合せ 保健福祉課 ☎ 0778-47-8007



地域包括支援センターです

■ 問合せ 地域包括支援センター(保健福祉課内) ☎ 0778-47-8009
 社会福祉協議会地域包括支援センター(今庄福祉センター2階) ☎ 0778-45-1170
 // 河野支所(河野保健福祉センター1階) ☎ 0778-48-2260

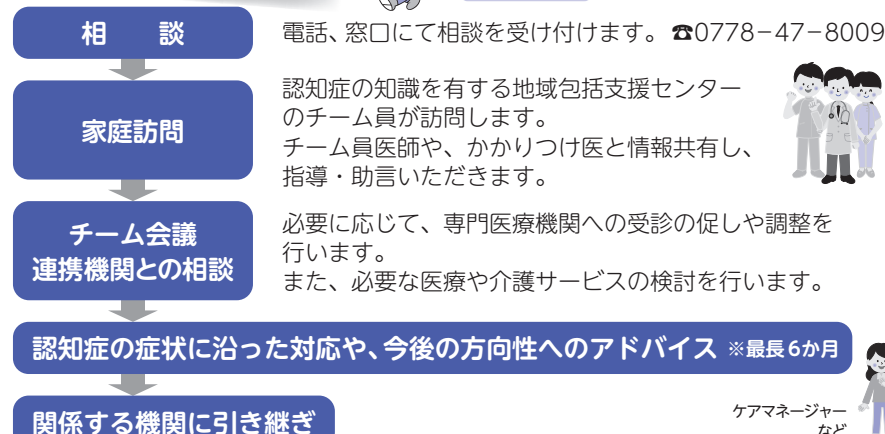
～ご存知ですか? 「認知症初期集中支援チーム」& 「介護者のつどい」～

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症の早期診断、早期対応に向けて支援する「認知症初期集中支援チーム」があります。「認知症かもしれないけれど、病院に行きたがらない」「認知症の対応やサービスについてどこに相談していいかわからない」など認知症が疑われる場合や、症状があっても病院受診につながらない場合は地域包括支援センターまでご相談ください。

また、在宅で介護されているご家族を対象とした「介護者のつどい」も実施しています。7月には認知症専門医の宮谷医師をお招きし、参加者からの質問や認知症の方への接し方などについてご助言いただきました。参加されたご家族から「直接、お医者さんと話ができて良かった」といった感想や「お互い、がんばり過ぎずにぼちぼちやってみましょう」など参加者同士で励ましあい、時には大声で笑いあう場面も見られ、有意義な時間を過ごされました。

【認知症初期集中支援チームの流れ】 (認知症ガイドブック 平成30年度改訂版より)

相談～支援の流れ



【介護者のつどいの様子】

